環境安全行動計画と実績

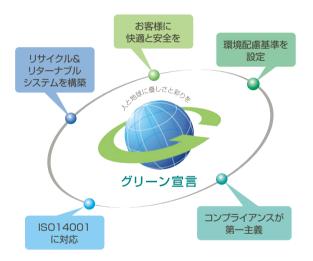
「環境への配慮」をコンセプトとしたアクションプランを策定し、 全員参加でRC(レスポンシブル・ケア)活動等に取り組んでいます。

グリーン宣言

自分たちができることから実行することが、地球規模の環境を守ることにつながります。当社は『グリーン宣言』を掲げ、全社一丸となって「環境を守り、健康で快適な暮らしを創る」をテーマに、環境対応に積極的に取り組み、企業としての責任を遂行していきます。

大日本塗料は

Green & Clean Ebototust.



環境安全行動計画

「原棄物リサイクル率の向上 「消費エネルギー削減 環境配慮形商品の販売比率向上 リスクアセスメントの実施と防災対策 設備運用と保守点検 設備運用と保守点検 設備事故の発生ゼロ 長期疾病率の低減 ちS活動とヒヤリハットマップの活用 製品輸送、取り扱いに於ける事故ゼロ 輸送安全措置用携行の励行(イエローカード、吸着材等)とセンター常備品(吸着材等)の保管徹底 原材料の安全性情報の整備 製品MSDSの提供 環境安全に配慮した製品設計と品質管理 地域社会との交流 環境活動に関する情報発信	RC⊐ − ド	行動計画
消費エネルギー削減 環境配慮形商品の販売比率向上 リスクアセスメントの実施と防災対策 設備運用と保守点検 設備事故の発生ゼロ 労働災害の発生ゼロ 長期疾病率の低減 5S活動とヒヤリハットマップの活用 製品輸送、取り扱いに於ける事故ゼロ 輸送安全措置用携行の励行(イエローカード、吸着材等)とセンター常備品(吸着材等)の保管徹底 原材料の安全性情報の整備 製品MSDSの提供 環境・安全に配慮した製品設計と品質管理 地域社会との交流	環境保全	
環境配慮形商品の販売比率向上 リスクアセスメントの実施と防災対策 設備運用と保守点検 設備事故の発生ゼロ 労働災害の発生ゼロ 長期疾病率の低減 労働安全衛生 5S活動とヒヤリハットマップの活用 製品輸送、取り扱いに於ける事故ゼロ 輸送安全措置用携行の励行(イエローカード、吸着材等)と センター常備品(吸着材等)の保管徹底 原材料の安全性情報の整備 製品MSDSの提供 環境安全に配慮した製品設計と品質管理 地域社会との交流		廃棄物リサイクル率の向上
		消費エネルギー削減
保安防災 設備運用と保守点検 設備事故の発生ゼロ 労働災害の発生ゼロ 長期疾病率の低減		環境配慮形商品の販売比率向上
設備事故の発生ゼロ 労働災害の発生ゼロ 長期疾病率の低減 5S活動とヒヤリハットマップの活用 製品輸送、取り扱いに於ける事故ゼロ 輸送安全措置用携行の励行(イエローカード、吸着材等)とセンター常備品(吸着材等)の保管徹底 原材料の安全性情報の整備 製品MSDSの提供 環境・安全に配慮した製品設計と品質管理 地域社会との交流	保安防災	リスクアセスメントの実施と防災対策
労働災害の発生ゼロ 長期疾病率の低減 5S活動とヒヤリハットマップの活用 製品輸送、取り扱いに於ける事故ゼロ 輸送安全措置用携行の励行(イエローカード、吸着材等)とセンター常備品(吸着材等)の保管徹底 原材料の安全性情報の整備 製品MSDSの提供 環境・安全に配慮した製品設計と品質管理 地域社会との交流		設備運用と保守点検
長期疾病率の低減		設備事故の発生ゼロ
お働安全衛生		労働災害の発生ゼロ
**	労働安全衛生	長期疾病率の低減
物流安全 輸送安全措置用携行の励行(イエローカード、吸着材等)と センター常備品(吸着材等)の保管徹底 原材料の安全性情報の整備 製品MSDSの提供 環境安全に配慮した製品設計と品質管理 地域社会との交流		5S活動とヒヤリハットマップの活用
輸送安全措置用携行の励行(イエローカード、吸着材等)とセンター常備品(吸着材等)の保管徹底 原材料の安全性情報の整備 製品MSDSの提供 環境・安全に配慮した製品設計と品質管理 地域社会との交流	物流安全	製品輸送、取り扱いに於ける事故ゼロ
(化学品・製品安全 製品MSDSの提供 環境・安全に配慮した製品設計と品質管理 地域社会との交流		
環境安全に配慮した製品設計と品質管理 地域社会との交流 社会との対話	化学品·製品安全	原材料の安全性情報の整備
地域社会との交流社会との対話		製品MSDSの提供
社会との対話		環境・安全に配慮した製品設計と品質管理
環境活動に関する情報発信	社会との対話	地域社会との交流
		環境活動に関する情報発信



2010年度活動実績	2011年度目標	中長期計画	関連頁
● VOC取扱量2000年度比 56%減	VOC取扱量及び大気排出量の削減	製品中の有機溶剤削減に 取り組むと共に、 省エネルギー、廃棄物低減 を推進する	P18
● VOC大気排出量2000年度比 29%減			
●廃棄物リサイクル率 50%	廃棄物リサイクル率の前年比改善廃棄物総量の前年比削減		P19
● 廃棄物総量前年比 0.2t増			F 18
● CO2発生量換算で前年比 2%増	● 消費エネルギーをCO 2発生量換算で 対前年比 3%削減		P17
環境配慮形商品の開発推進環境配慮形商品を展示会等でPRU拡販	●環境対応形商品の拡販		P14
● 生産設備機器のリスク評価表を作成しアセスメントを実施	● 設備、機械のリスクアセスメントを 計画的に実施し、本質安全を見据えた 先取り改善を実施する	リスクアセスメントに基づく	
● 前年に引き続き写真等による設備運転基準の見える化を実施● 設備に対き目次点検、半期毎に定期点検を実施● 設備保守点検を計画的にもれなく実施		予防処置を含む操業時の 保安防災体制を強化する	_
● フォークリフトの操作ミスによる事故が発生、即対策を実施	●事故の発生ゼロ		
● 休業災害1件 不休災害4件が発生 グループ会社を含めた横展開を実施	●災害の発生ゼロ		
長期疾病率の全社目標2.4%以内に対し ● 長期疾病の発生抑制 企業風土		安全操業確保のための 企業風土の維持・改革に 努めると共に、従業員の	
■ 工場全体で5S活動を推進■ ヒヤリハット内容の検証を行い、対策を実施■ 安全衛生委員会および中央環境安全衛生委員によるパトロールを実施■ 安全衛生ビデオを活用した安全教育を実施■ 安全衛生ニュースを毎月発行しPR	ヒヤリハットマップの活用5Sの展開安全教育を重視し、繰り返し実施PR、教育、訓練に関する基準類の整備運用	メンタルヘルスにも配慮 した働きやすい職場の 実現を図る	P26
● 危険物・劇物の積載・運搬上の注意事項徹底及び実施● 重大事故に繋がる過積載の防止徹底● 発生した事故については調査、対策報告を実施済み	輸送取扱における危険有害因子特定 及び周知とそのチェックの完全実施製品輸送、取り扱いにおける事故ゼロ	製品輸送に関する リスクアセスメントを実施し、	
◆イエローカード「危」マーク・消火器・吸着材を携帯実施◆年1回抜き打ち検査を実施して携帯を確認◆各センターの決められた場所に備品を用意(砂袋・ウエス・スコップ・箒)	輸送安全措置用携行の励行(イエローカード、吸着材等)とセンター常備品(吸着材等)の保管徹底	環境保全、安全、健康を 確保する	
●国内外の法規制に対応した原料データベースの更新を実施	●原材料の安全性情報の整備		
● 原料情報のメンテナンスとMSDSへの反映について継続実施 ● 製品MSDSのデータの最新化と GHS対応		製品に関する化学物質等の リスクアセスメント実施要領 作成とリスクアセスメント	P20
●各塗料事業部にて対応している商品開発テーマに関し デザインレビュー会議にて審査を継続	環境・健康・安全に配慮した製品設計・ 品質管理基準の見直しと徹底	実施体制の構築	
 地域社会でのボランティア活動実施。地域主催の産業フェスティバル等の行事にも積極的に参加し、交流活動実施 工場見学、地域交流会等を開催 労働基準協会、危険物安全協会、防火協会、ISOネットワーク等の各協会に加盟し活動実施 	地域関係団体、協会活動に取り組み 情報交換	地域立地企業として 地域社会との融和を図り、 社会から高い信頼を得る よう努める	P29
● 社会・環境報告書、RC活動報告、環境セミナー、 HP情報などで情報公開	● 社会・環境報告書、RC活動報告、 環境セミナー、HP情報などで情報公開		